

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 東和薬品株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号	
本票作成	部署名 : 管理本部 環境安全管理部				
主たる業種	分類コード	16	業種名 : 化学工業		
事業の概要	医療用医薬品（ジェネリック医薬品）の製造・販売（固形剤・注射剤） 従業員数 : 3,633名（2025年4月1日現在）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県勝田郡勝央町太平台34番2号	
	②	西日本物流センター		勝田郡勝央町太平台84番	
	③	岡山営業所		岡山市南区新保1152-1	
	④	西日本メガソーラー		勝田郡勝央町太平台84番	
	⑤	岡山工場 第二・第三駐車場		勝田郡勝央町太平台71番	
	⑥	東和ほほえみ保育園岡山		勝田郡勝央町太平台65番	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 6 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量		目標年度(令和10年度)	
	14,272 t CO ₂	4,170 t CO ₂		10,319 t CO ₂	
	番号	工場等の名称		(令和6)年度排出量	
	①	岡山工場		3,704 t CO ₂	
	②	西日本物流センター		420 t CO ₂	
	③	岡山営業所		12 t CO ₂	
	④	西日本メガソーラー		12 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和6)年度排出量	
	⑤	岡山工場 第二・第三駐車場		5 t CO ₂	
	⑥	東和ほほえみ保育園岡山		17 t CO ₂	
	削減目標の達成状況	計画期間 : 令和6年度～令和10年度 (5箇年度)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
		<input type="checkbox"/> 原単位基準	70.8 %	27.7 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
		(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		
	原単位当たり排出量				
	基準年度	(6)年度	目標年度		
	CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()		
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等	

【削減状況の自己評価】

令和6年度（2024年度）の総排出量を目標以下に低減することができた。増産による生産エリア増築・製品倉庫設置によるクリーンエリア増加・設備自動化・環境改善設備の増設及び更新があり温室効果ガスの排出量が増加傾向であったが、2021年12月より勝央中核工業団地内にLNG集中サテライト基地を建設し燃料転換（A重油→LNG）した事、2024年度よりCO₂フリー電力に切り替えを行いCO₂排出係数が低下し目標達成に寄与している。温室効果ガスを削減する為、CO₂削減に向けた取り組みの検討・実施を継続して行う。

【推進体制】

1. 東和薬品グループ全体の環境と安全を一体的に管理運営し、社員および地域社会の環境と安全のさらなる向上を目指して本社組織として「環境安全管理部」を2022年4月に新設、省エネ関連の全社業務を担当している。2022年度に東和グループの温室効果ガス排出量の削減目標を設定。（2030年度に2021年度比30%削減）
2. 2023年度より、全社の省エネ推進のためのワーキンググループを立上げ、工場を中心とした各事業所における省エネ施策（運用改善・設備投資・太陽光発電設備等）について導入検討と効果検証を進めている。
3. 岡山工場では工場長を総括環境管理者とする環境省エネ委員会（隔月）を開催し、環境負荷の低減に取組んでいる。会議を開催しない月においても、活動状況の報告、集計、資料提供などの情報共有を実施している。省エネパトロールを実施し、参加メンバーの省エネに関する意識向上に努めている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再エネ電力購入 (CO2削減量 : 8,495tCO2) <p>(今後実施予定分)</p> <p>岡山工場</p> <p>令和7～10年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再エネ電力購入 (CO2削減量 : 8,656tCO2) <p>令和5～7年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一製剤棟LED化 (CO2削減量 : 99tCO2) ・・・実施中 <p>令和7年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネデュース（金属面修復剤）の充填 (CO2削減量 : 140tCO2) ・COMP台数制御見直し (CO2削減量 : 330tCO2) <p>実施年度未定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家消費型太陽光発電設備の設置 (CO2削減量 : 246tCO2)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	西日本物流センターに太陽光発電を導入しており、再生可能エネルギー由来の電気を一部利用している。また、岡山工場で使用している電力の100%をCO2フリーの電力にて賄っている。
その他	無	

【その他特記事項】

- ・夏季、冬季節電行動計画の立案と実施
- ・環境省エネパトロールを実施し、無駄・ロス箇所の確認と是正（隔月実施）